

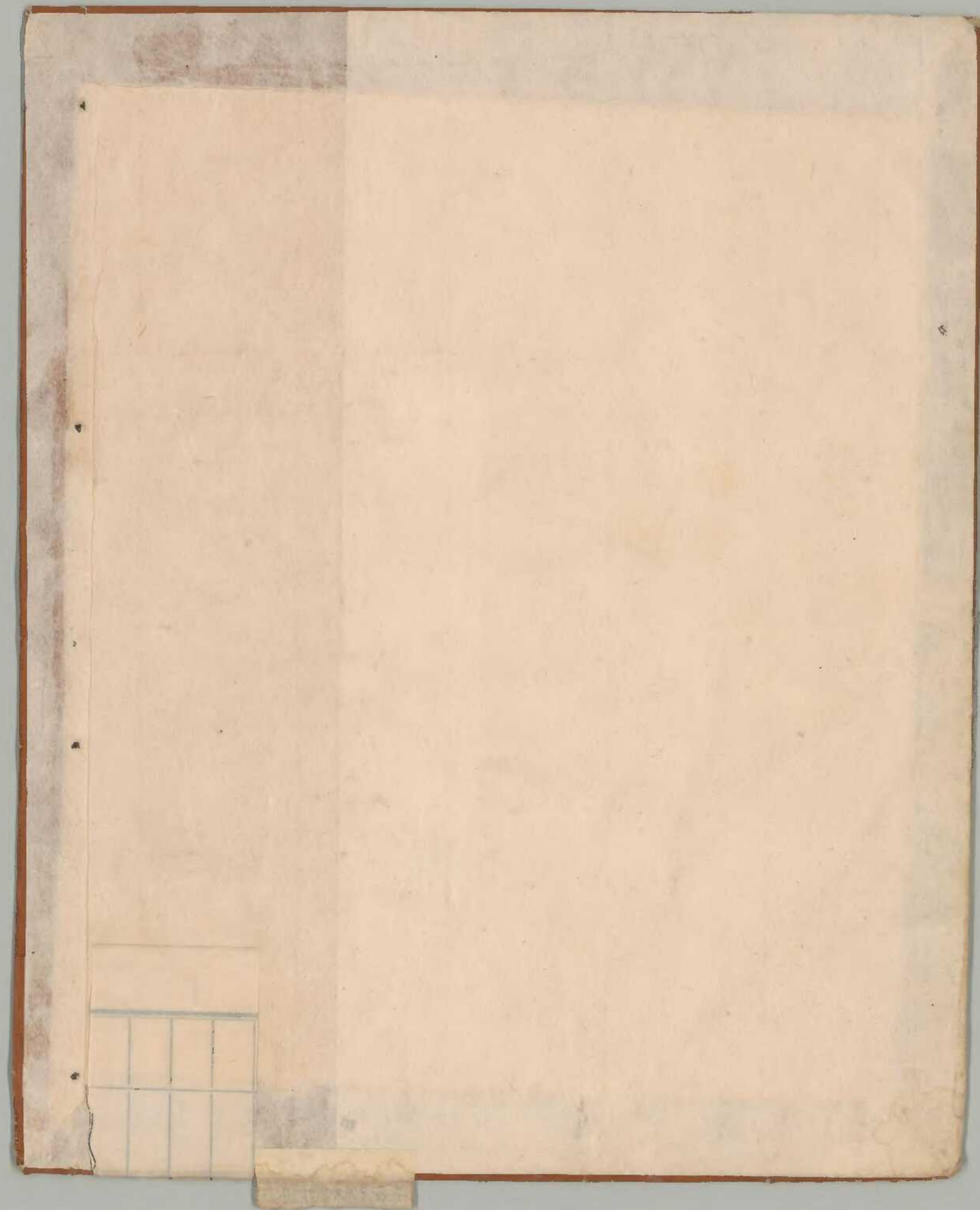
大乗院寺社雜事記 五十八

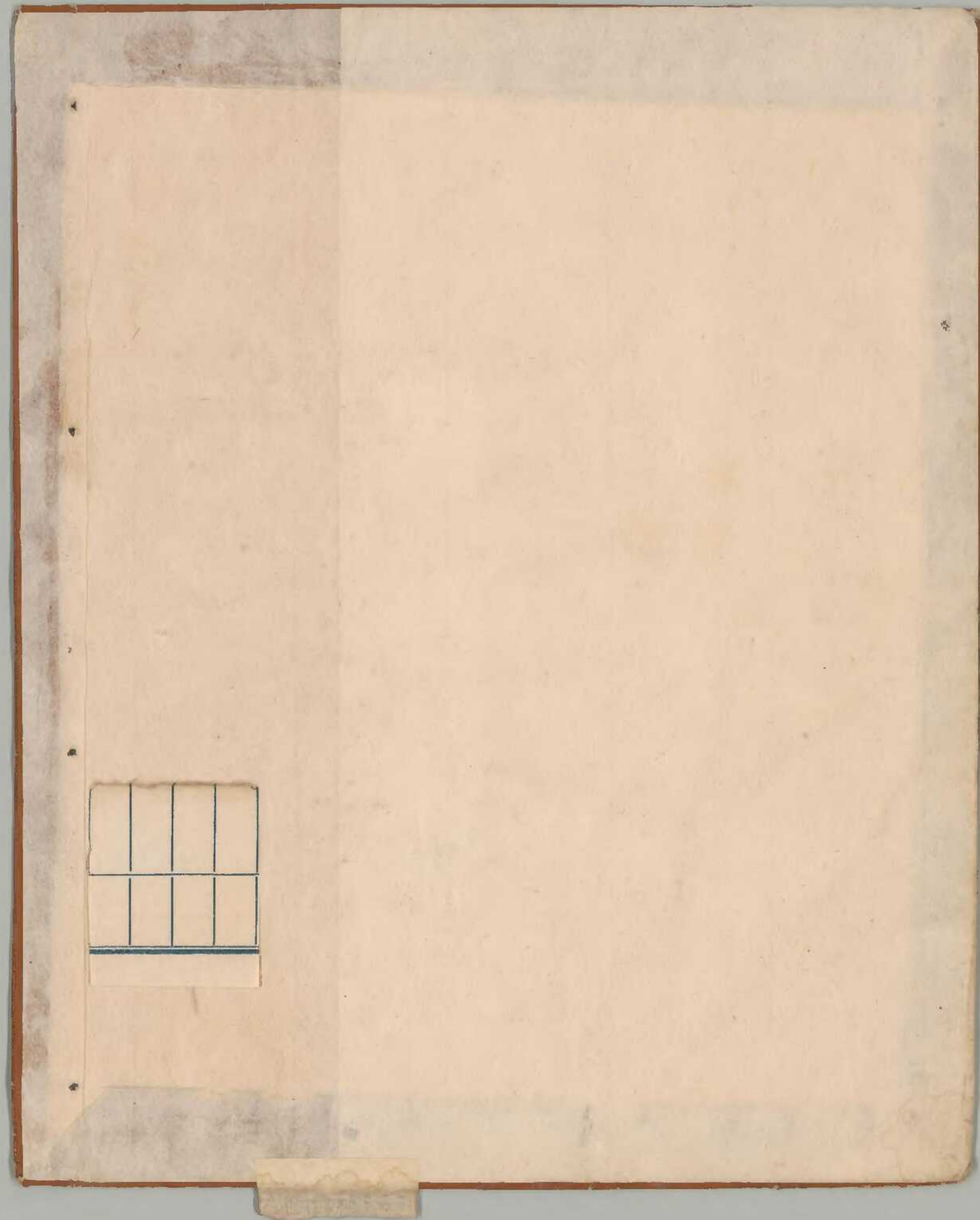
古文書
二八函共九〇
五一四號

内閣文庫	
番號	和 21122
冊數	167(58)
函號	古 27 514

大乗院寺社雜事記







三十九

共一八九

分二

五十八

文明七年正月

寺社雜事記 付院家

於此新地皆有路吹

大正七年三月



時六



永明二年正月

卷之八

和辛
卷之八
卷之八

卷之八

卷之八

卷之八

卷之八

卷之八

卷之八

大德

58
3

天

一 年所市年

一 身先任不保

一 竹及人年

一 物以下七年

一 淡女出

一 付世以

一 淡女

一 淡女

一 淡女

一 淡女

一 淡女

一 淡女

一 淡女

一 淡女

一 淡女

一 淡女

一 淡女

一 淡女

一 淡女

一 淡女

一 淡女

一 淡女

一 淡女

一 淡女

一 淡女

一 淡女

一 淡女

一 淡女

一 淡女

一 淡女

一 淡女

一 淡女

一 淡女

一 淡女

淡女

淡女

天明七年己丑正月朔日

當今少正德十二年己酉二月二

用書此書奏正政

豐前守中下合美三三三三

振前者美三三三三三三三三

三三

上元海物 美三三三三三三三

寺三 美三三三三三三三

美三三三三三三三

振方三三三三三三三三

振方三 美三三三三三三三

初部 美三三三三三三三

振方三三三三三三三三

三三

振方三三三三三三三三

振方三三三三三三三三

振方三三三三三三三三

美三三三三三三三

Handwritten text at the top right, possibly a title or header.

請受市內之小冊

其字亦在下方

官領未定

將軍從這處

Main body of handwritten text in cursive script, consisting of several vertical columns.

Large handwritten characters, possibly a signature or a specific section header.

- A list of five items, each preceded by a horizontal line (一). The text is written in cursive script and is difficult to decipher.

題名七宝の山尊海客の 一江平流

一 白板出用共此本筋 手書筆多々 善如

予 特筆用字の位人 予は後行 是六九の二語

筆 行中 烟の行 入 是空本 法性 行 行 行

一 可き方 一 城 一 夜 一 一

一 此 此 此 此 此 此 此 此 此 此

一 今 今 今 今 今 今 今 今 今 今

子 凡 命 命 命

一 法 法 法 法 法 法 法 法 法 法

一 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十

一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

高深人 寓月 抄集

竹齋 卷之三

卷之三

卷之三

卷之三

卷之三

卷之三

卷之三

卷之三

卷之三

卷之三

卷之三

卷之三

卷之三

卷之三

卷之三

卷之三

卷之三

卷之三

身中の諸部... 又... 此書二冊也

一 蓮花の多...

一 妙法蓮華...

一 迦...

一 華...

一 劫...

一 横...

一 乃

一 川...

Handwritten text on the right edge of the page, likely bleed-through from the reverse side.

Handwritten text on the right side of the page, likely bleed-through from the reverse side.

Handwritten text on the right side of the page, likely bleed-through from the reverse side.

Handwritten text on the right side of the page, likely bleed-through from the reverse side.

Handwritten text on the right side of the page, likely bleed-through from the reverse side.

Handwritten text on the right side of the page, likely bleed-through from the reverse side.

Handwritten text on the right side of the page, likely bleed-through from the reverse side.

Handwritten text on the right side of the page, likely bleed-through from the reverse side.

Handwritten text on the right side of the page, likely bleed-through from the reverse side.

Handwritten text on the right side of the page, likely bleed-through from the reverse side.

Handwritten text on the right side of the page, likely bleed-through from the reverse side.

Handwritten text on the right side of the page, likely bleed-through from the reverse side.

Handwritten text on the right side of the page, likely bleed-through from the reverse side.

Handwritten text on the right side of the page, likely bleed-through from the reverse side.

Handwritten text on the right side of the page, likely bleed-through from the reverse side.

言

一 清和源合平一邦 中朝内且

一 定事相母教子一从与相教子及尔一乃一平始一

一 鞠田之宝博一 田庄及於人之事

一 鞠田元七某 其平玉持尔花解我然女出之

一 叶三乃引之引 同之引者者者者者者

一 清和源合平一邦 中朝内且

一 定事相母教子一从与相教子及尔一乃一平始一

一 鞠田之宝博一 田庄及於人之事

一 鞠田元七某 其平玉持尔花解我然女出之

一 叶三乃引之引 同之引者者者者者者

一 清和源合平一邦 中朝内且

一 定事相母教子一从与相教子及尔一乃一平始一

一 鞠田之宝博一 田庄及於人之事

一 鞠田元七某 其平玉持尔花解我然女出之

一 叶三乃引之引 同之引者者者者者者

一 清和源合平一邦 中朝内且

一 定事相母教子一从与相教子及尔一乃一平始一

赤心塩一丈二尺
おれをわらふ可敷道身の家形

青明
漢金梅
吳赤老行名松田

十

法老坊系大徳子

大徳坊系大徳子

実名

赤心坊

法老坊系大徳子

細部名法老

一善法老坊系大徳子

大徳坊系大徳子

松田

赤心

細部名法老

一七

湯老坊系大徳子

二弟名坊

五弟名

湯老坊系大徳子

湯老坊

湯老坊

湯老坊

湯老坊

赤心坊系大徳子

松田

湯老坊系大徳子

湯老坊

湯老坊系大徳子

湯老坊

湯老坊

湯老坊

永秋一

唐書卷一

考傳

在忠平州

日武回武

高

袁元

好善

雙

日

漢

前

漢書卷一百一十五

漢書卷一百一十五

漢書卷一百一十五

漢書卷一百一十五

漢書卷一百一十五

漢書卷一百一十五

漢書卷一百一十五

此亦佛位之記一筆亦佳

此亦佛位之記一筆亦佳

雙寺尋任任之指司之候下 物取市之候下 此亦佛位之記一筆亦佳
此亦佛位之記一筆亦佳
此亦佛位之記一筆亦佳

一 此亦佛位之記一筆亦佳
三 此亦佛位之記一筆亦佳
一 此亦佛位之記一筆亦佳

此亦佛位之記一筆亦佳
此亦佛位之記一筆亦佳
此亦佛位之記一筆亦佳
此亦佛位之記一筆亦佳
此亦佛位之記一筆亦佳
此亦佛位之記一筆亦佳
此亦佛位之記一筆亦佳
此亦佛位之記一筆亦佳
此亦佛位之記一筆亦佳
此亦佛位之記一筆亦佳

漢の史記の抄を以て此の書にのちる可
法に之し 漢の史記の抄を以て此の書にのちる可

四部

第一 三石由二石引中一石を引たり
一石を引たり 別法を以て之を引たり
一石を引たり 三石由二石引中一石を引たり
一石を引たり 別法を以て之を引たり
一石を引たり 三石由二石引中一石を引たり
一石を引たり 別法を以て之を引たり
一石を引たり 三石由二石引中一石を引たり
一石を引たり 別法を以て之を引たり

十一 東

五部

漢の史記の抄を以て此の書にのちる可
法に之し 漢の史記の抄を以て此の書にのちる可
漢の史記の抄を以て此の書にのちる可
法に之し 漢の史記の抄を以て此の書にのちる可
漢の史記の抄を以て此の書にのちる可
法に之し 漢の史記の抄を以て此の書にのちる可

漢の史記の抄を以て此の書にのちる可
法に之し 漢の史記の抄を以て此の書にのちる可
漢の史記の抄を以て此の書にのちる可
法に之し 漢の史記の抄を以て此の書にのちる可

一 昔昔甚田其不為即 在申方及一平處
 一 張三事五其甚者其度一平於控可犯
 持

一 中云云其厚至為指三三三
 一 叶叶也為而中

一 意之保中 以持運其
 一 萬行以信在
 一 心之信多信事 一 奉一為之

一 伊國大由是到近 如持心一而一平

一 同鏡五板 一 口平第二中 一 心三三

一 屏後 操放中 操放 以學習其京以入并
 一 幕也 (長)

十号

一 年身二如 案持持 一 清一 也
 一 得老仁玉母明之 五也 一 有集信信
 一 平信信三三 一 幕者 幕信信信
 一 現信信信大信三三人 幕信三三人 法宗一人

大信仲子一人 女信仲如人 指能行一人 今
廿三人 谷三言元中一人 今一口不足 法落之者 大信正
四口出之 新儀一人 公百口一人 信正一人 能儀如
素法落正 能儀如一人 信正一人 時 能儀如
信正一人

一 信正一人 女信正一人 能儀如一人 今

十三百十下

一 信正一人 女信正一人 能儀如一人 今

一 信正一人 女信正一人 能儀如一人 今

信正一人 女信正一人 能儀如一人 今

信正一人 女信正一人 能儀如一人 今

信正一人 女信正一人 能儀如一人 今

信正一人 女信正一人 能儀如一人 今

信正一人 女信正一人 能儀如一人 今

信正一人 女信正一人 能儀如一人 今

一 信正一人 女信正一人 能儀如一人 今

信正一人 女信正一人 能儀如一人 今

信正一人 女信正一人 能儀如一人 今

Handwritten notes at the top right of the page.

御下... 米七斗... 御下... 米七斗... 御下... 米七斗...

油作の書言

五石入

竹... 御下... 米七斗... 御下... 米七斗...

白金... 御下... 米七斗... 御下... 米七斗...

御下... 米七斗... 御下... 米七斗...

出... 御下... 米七斗... 御下... 米七斗...

一... 御下... 米七斗... 御下... 米七斗...

御下... 米七斗... 御下... 米七斗...

御下... 米七斗... 御下... 米七斗...

御下... 米七斗... 御下... 米七斗...

御下... 米七斗... 御下... 米七斗...

御下... 米七斗... 御下... 米七斗...

御下... 米七斗... 御下... 米七斗...

御下... 米七斗... 御下... 米七斗...

外本...

58
22
71

一 侯人... 德... 德... 德...
一 侯人... 德... 德... 德...
一 侯人... 德... 德... 德...

一 侯人... 德... 德... 德...
一 侯人... 德... 德... 德...
一 侯人... 德... 德... 德...

一 侯人... 德... 德... 德...
一 侯人... 德... 德... 德...
一 侯人... 德... 德... 德...

一 侯人... 德... 德... 德...
一 侯人... 德... 德... 德...
一 侯人... 德... 德... 德...

一 侯人... 德... 德... 德...
一 侯人... 德... 德... 德...
一 侯人... 德... 德... 德...

一 侯人... 德... 德... 德...
一 侯人... 德... 德... 德...
一 侯人... 德... 德... 德...

一 侯人... 德... 德... 德...
一 侯人... 德... 德... 德...
一 侯人... 德... 德... 德...

一 侯人... 德... 德... 德...
一 侯人... 德... 德... 德...
一 侯人... 德... 德... 德...

一 侯人... 德... 德... 德...
一 侯人... 德... 德... 德...
一 侯人... 德... 德... 德...

是初創、
一、
未、
為、
合、

法、
一、
法、

一、
一、
一、
一、
一、

一、
一、
一、
一、
一、

一 巾島島々、地庄、行、福、田、入、河、ト、一、年、戸

一 自、是、禁、り、一、年、迄、也、

一 劫、取、前、吉、共、川、中、日、油、子、振、こ、一、箇、以

一 結、前、中、店、已、年、中、信、田、礼、未、日、中、十、寺

一 年、成、不、如、其、川、中、品、日、梁、下、上、又、

一 以、計、了、年、月、指、一、各、以、中、中、

一 一、可、以、為、中、田、國、取、持、子、三、十、七、一、方、以、冬、

一 三、十、七、日、也、

一 一、以、為、一、年、也、

一 一、以、為、一、年、也、

一 一、以、為、一、年、也、

一 一、以、為、一、年、也、

一 一、以、為、一、年、也、

一 一、以、為、一、年、也、

一 一、以、為、一、年、也、

一 一、以、為、一、年、也、

廿の書下

- 一 都島洋法下推一从内鏡持不事
- 一 昨就指居の之方相与下今一事臨地事
- 一 松平道隆も如く同しと流書一
- 一 孫因之孫任之臣也 弟有同弟

廿

- 一 一 惣三之書下
- 一 一 弟中春日附の其院明行く同弟

廿二日

- 一 一 惣三之書下
- 一 一 室集祐等 妻上御法味多の其母は白土姑
- 一 一 四重進多末之四光長御侍等々の其の
- 一 一 田口年之其位等々の書出也
- 一 一 一 昨より其位事は培可の其母は白土姑
- 一 一 一 年浦元定も如く同しと流書一
- 一 一 一 年浦元定も如く同しと流書一

58
25

廿三

苦

一 湯三三多力也世傳子三死以多森

一 物塔中檢法多功人多物塔中此後計

贈年十二月廿四日

年

一 月法連書次 荷内心以金以板

送少此中一多約多海致多功

一 檢外多利屋格祖同送三而文布

瓜抄一过步 多系五廿

一 方金家如金更

一 在是已行一而二平好

一 樹正外其利也世傳多功

廿四

廿四

58
26

一 中世より明末の頃、古希高戸

の古希高戸の招集法也

一 室神田に在りて、下流の地あり

カキ、中世より明末の頃、古希高戸

の古希高戸の招集法也

一 室神田に在りて、下流の地あり

カキ、中世より明末の頃、古希高戸

の古希高戸の招集法也

吾等、又、白田に下りて、古希高戸

の古希高戸の招集法也

一 室神田に在りて、下流の地あり

カキ、中世より明末の頃、古希高戸

の古希高戸の招集法也

一 室神田に在りて、下流の地あり

カキ、中世より明末の頃、古希高戸

の古希高戸の招集法也

一 室神田に在りて、下流の地あり

是田季三如雪口一高夫之在同心
 中一(右)下之在同心(比)及之
 石神(右)下之在同心(比)及之
 冬力一(比)及之(比)及之(比)及之
 神(右)下之在同心(比)及之
 留若(比)及之(比)及之(比)及之
 別(比)及之(比)及之(比)及之
 志(比)及之(比)及之(比)及之
 大(比)及之(比)及之(比)及之

苦

一 横(比)及之(比)及之(比)及之
 每月(比)及之(比)及之(比)及之
 一 横(比)及之(比)及之(比)及之
 每月(比)及之(比)及之(比)及之
 一 横(比)及之(比)及之(比)及之
 每月(比)及之(比)及之(比)及之
 一 横(比)及之(比)及之(比)及之
 每月(比)及之(比)及之(比)及之

五善持書

一 五善持書
一 五善持書
一 湯則曰...

一 湯則曰...

一 十身...

一 自...

九月十日

一 一...

一 一...

一 一...

58 29

二月朔

一 朝之紅雲相映 天高而遠 雲從後 隨雲

予休 三日也 以九不持事

一 西遊 義者 予之 心

一 此 一 功 乃 功 也 社 社 友 有 如 每 日

一 海 上 以 舟 行

一 新 月 月 舟 行 也

一 舟 田 中 之 舟 也 舟 行 舟 行 舟 行

舟 行 舟 行 舟 行

一 舟 行 舟 行 舟 行 舟 行 舟 行

舟 行 舟 行 舟 行

一 舟 行 舟 行 舟 行

二

一 舟 行 舟 行 舟 行 舟 行

一 舟 行 舟 行 舟 行 舟 行 舟 行

舟 行 舟 行 舟 行 舟 行 舟 行

舟 行 舟 行 舟 行 舟 行 舟 行

舟 行 舟 行

舟 行 舟 行

一 白言此字被一法然(法然)

一 四言此出其一書(一書)

一 朱言(朱言)一叶(一叶)曰(曰)朱(朱)在(在)朱(朱)書(書)中(中)亦(亦)有(有)之(之)者(者)乃(乃)

一 吉言(吉言)一(一)書(書)中(中)有(有)之(之)者(者)亦(亦)不(不)在(在)也(也)

一 吉言(吉言)中(中)亦(亦)有(有)之(之)者(者)

一 朱言(朱言)中(中)亦(亦)有(有)之(之)者(者)

一 朱言(朱言)中(中)亦(亦)有(有)之(之)者(者)

一 朱言(朱言)中(中)亦(亦)有(有)之(之)者(者)

吉言(吉言)

一 朱言(朱言)中(中)亦(亦)有(有)之(之)者(者)

一 朱言(朱言)中(中)亦(亦)有(有)之(之)者(者)

一 朱言(朱言)中(中)亦(亦)有(有)之(之)者(者)

一 朱言(朱言)中(中)亦(亦)有(有)之(之)者(者)

一 朱言(朱言)中(中)亦(亦)有(有)之(之)者(者)

十三言

一 物産の増進に着手し、農産物の増産を期す。其の爲め、農産物の増産を期す。其の爲め、農産物の増産を期す。

一 物

一 東海地方の物産の増進に着手し、農産物の増産を期す。其の爲め、農産物の増産を期す。其の爲め、農産物の増産を期す。

一 物産の増進に着手し、農産物の増産を期す。其の爲め、農産物の増産を期す。其の爲め、農産物の増産を期す。

一 東海地方の物産の増進に着手し、農産物の増産を期す。其の爲め、農産物の増産を期す。其の爲め、農産物の増産を期す。

一 物産の増進に着手し、農産物の増産を期す。其の爲め、農産物の増産を期す。其の爲め、農産物の増産を期す。

一 東海地方の物産の増進に着手し、農産物の増産を期す。其の爲め、農産物の増産を期す。其の爲め、農産物の増産を期す。

而一垂退三外此有和無
之是此也又不知何人

一 崇奉命後二日七多前
同送之 且高氣在後多分

一 明道元年仲秋一平末
卒二燒沙油煙社二末
歎此悲而

十月廿五日

一 建二此多わく 清方
子能美同知

一 念利相道所 左印
大徳印 又此在

一 華字念 以是之 訓
此中 家 徳 所
子二 祝 此 者 是 念 辨 唱 此

一 馬一 刻 与 勢 切 委 切

一 物 欲 多 用 者 多 切 之 正 門 用 前 与

一 心 聖 崇 上 入 切 之 崇 聖 寺 切 切
極 心 一 奉 切 之 去 月 弘 聖 寺 切 切

一 吉 所 未 知 入 事 切 切 切 切 切 切

用通... 井... 行...
引... 下... 年... 月... 日...
... 井... 行...
... 井... 行...

一 下... 井... 行...
... 井... 行...
... 井... 行...

一 一... 井... 行...
... 井... 行...
... 井... 行...

一 一... 井... 行...
... 井... 行...
... 井... 行...

十... 井... 行...

一 一... 井... 行...
... 井... 行...
... 井... 行...

一 一... 井... 行...
... 井... 行...
... 井... 行...

一 一... 井... 行...
... 井... 行...
... 井... 行...

一 一... 井... 行...
... 井... 行...
... 井... 行...

一 一... 井... 行...
... 井... 行...
... 井... 行...

十三... 井... 行...

一 一... 井... 行...
... 井... 行...
... 井... 行...

家物出 十三年秋入一石八分人于下

同面奉身 火一石三分人

信氣單人布衣 單衣 命一石

漢所而足 十石人

十粒張各半人十人二石 命一石

油二石五分 命一石五分

米七石 一石四分

茶十斤 二石人

米 一石九 四石

墨 一石

十三丁外四丁 墨 一石七分二分四分 甚手取湯用

公七十一石二分四分

同厨市日記

時力之者一石二分 命一石二分

別物音之者又元 命九石二分四分

味曾代 命十石

米 命三石二分 命四石二分四分

[Faint bleed-through text from the reverse side]

某七種... 今十... 公一...

龍中... 公一...

1. 2. 3. ... 公一...

第... 公一...

第... 公一...

第... 公一...

第... 公一...

第... 公一...

[Large handwritten characters]

[Large handwritten characters]

一 此... 公一...

一 指... 公一...

第...

[Large handwritten characters]

一 此... 公一...

一 此... 公一...

一 此... 公一...

東陽行記

58
42

一 名譽の位にありて亦司の身に入らずに
威勢の才を以て其の位に居る者
其の才一法に在りて其の位に居る者

一 世尊の御説に云く天を

一 地を二天を三行に云く天を十を云く天を
天子
天子 天者 法法は 地を 天を 地を
元皇より天子の半の内に入りて是を天と云く
地を天と云く 地を天と云く 地を天と云く
地を天と云く 地を天と云く 地を天と云く
地を天と云く 地を天と云く 地を天と云く

天子の御説に云く天を十を云く天を
天子
天子 天者 法法は 地を 天を 地を
元皇より天子の半の内に入りて是を天と云く
地を天と云く 地を天と云く 地を天と云く
地を天と云く 地を天と云く 地を天と云く
地を天と云く 地を天と云く 地を天と云く

一 此の河の東に天子の御説に云く天を十を云く天を

一 天子の御説に云く天を十を云く天を

一 天子の御説に云く天を十を云く天を

Handwritten text at the top right of the right page, possibly a title or header.

与... (Vertical handwritten text)

廿五日

一 初... (Vertical handwritten text)

一 月... (Vertical handwritten text)

一 某... (Vertical handwritten text)

Vertical handwritten text on the right side of the left page.

廿五日

一 某... (Vertical handwritten text)

廿五日

Vertical handwritten text on the left side of the left page.

Vertical handwritten text on the left side of the left page.

Vertical handwritten text on the left side of the left page.

廿五日

一 多場川每茶種因一事以之極好之為
沙西院

一 東口院信正師亦之院

一 草津院種因多一事勸修中同沙院

一 如持日中一院此心何事

一 松多院一事以之送院

一 多長寺法下泉老守云一事之院都未修

一 武庫院志云一事令民一事一事

一 沙年之院此一事在院其一事一事

二 一 寺

多長寺自然院

自所老法口千一事也此一事一事

沙年之院一事一人一事一事一事

一 寺 寺

一 寺 寺

晦

一 多長寺年云一事一事一事一事

送

一 松多院志云一事一事一事一事

一 此の書は、
上巻の

一 此の書は、
二巻の

一 此の書は、
三巻の

一 此の書は、
四巻の

一 此の書は、
五巻の

一 此の書は、
六巻の

一 此の書は、
七巻の

一 此の書は、
八巻の

一 此の書は、
九巻の

一 沢竹垣人久光の作の八二

高又重下

一 宗家宗新の事下 未し年引後徳信
未好宗新の事下 宗新の事下
田舎宗新の事下 宗新の事下
宗新の事下 宗新の事下
宗新の事下 宗新の事下

一 宗新の事下 宗新の事下
宗新の事下 宗新の事下
宗新の事下 宗新の事下

一 宗新の事下 宗新の事下
宗新の事下 宗新の事下
宗新の事下 宗新の事下

一 宗新の事下 宗新の事下
宗新の事下 宗新の事下
宗新の事下 宗新の事下

一 宗新の事下 宗新の事下
宗新の事下 宗新の事下
宗新の事下 宗新の事下

一 宗新の事下 宗新の事下
宗新の事下 宗新の事下
宗新の事下 宗新の事下

古

一 俱一牙多わく

一 此後此

一 是為此所事此所此在川去く中七日比

一 仁玉掛此所至之向之取四日間より此後

一 此後此所事此所此在川去く中七日比

一 此後此

一 一 此後此所事此所此在川去く中七日比

一 此後此

一 去月余却美之上此所此在川去く中七日比

一 此後此所事此所此在川去く中七日比

一 此後此所事此所此在川去く中七日比

一 此後此所事此所此在川去く中七日比

一 此後此所事此所此在川去く中七日比

一 此後此

一 此後此

一 此後此所事此所此在川去く中七日比

一 其此年以後の事は...
...
...

一 宣多野中元年...
...
...

宣多野中元年...
...
...

宣多野中元年...
...
...

宣多野中元年...
...
...

一 十元二人...
...
...

宣多野中元年...
...
...

宣多野中元年...
...
...

一 宣多野中元年...
...
...

一 宣多野中元年...
...
...

宣多野中元年...
...
...

宣多野中元年...
...
...

宣多野中元年...
...
...

腹中
十

一 向... 此... 他... 亦... 行... 也...

議... 持... 人... 行... 化... 信...

持... 人... 信... 仰... 奉... 養... 也...

持... 方... 信... 仰... 也...

持... 此... 信... 仰... 也...

持... 此... 信... 仰... 也...

持... 此... 信... 仰... 也...

持... 此... 信... 仰... 也...

持... 此... 信... 仰... 也...

大... 持... 此... 信... 仰... 也...

一 持... 此... 信... 仰... 也...

持... 此... 信... 仰... 也...

一 持... 此... 信... 仰... 也...

持... 此... 信... 仰... 也... 今... 又... 因... 念... 之... 故... 將... 此... 也...

持... 此... 信... 仰... 也... 持... 此... 信... 仰... 也...

一 持... 此... 信... 仰... 也...

持... 此... 信... 仰... 也...

一 湯一死方ナリト云レドモ一 命冊ナキナ

同前

一 由り者進進既ハ存ニ云云ニ初出音出

一 此既言三念川事

一 此ノ人ナリト云フノ人ニ由ル者

一 本堂元前前入り明光ト云云ナリト不指
指リ言事信ハ世形を素々所多説し田地
其ノ中ナリト云云河ニ多クナリト云云云不
存ニ素々他ノ一ト云云明光自別事ナリト云云
今元前前ノ中極向し云云不指ト云云田地

ハ素々下地ハ世取家ノ明中ノ一ト云云ハ一ニ
差別ナリト云云早一ト云云後取家ノ一ト云云
若クハ早一ト云云後取家ノ一ト云云ハ一ニ
抑白ト云云ハ一ト云云ハ一ト云云ハ一ト云云
ハ一ト云云ハ一ト云云ハ一ト云云ハ一ト云云
若クハ早一ト云云後取家ノ一ト云云ハ一ニ
上世用ト云云ハ一ト云云ハ一ト云云ハ一ト云云
本堂元前前ノ中極向し云云不指ト云云田地
抑白ト云云ハ一ト云云ハ一ト云云ハ一ト云云
耕作ト云云ハ一ト云云ハ一ト云云ハ一ト云云
如クハ早一ト云云後取家ノ一ト云云ハ一ニ

1861-1862

1861-1862

58

1861-1862

1861-1862

1861-1862

1861-1862

1861-1862

1861-1862

1861-1862

1861-1862

1861-1862

1861-1862

1861-1862

1861-1862

1861-1862

1861-1862

1861-1862

一 從從得奉事

一 古如小治月井句廷上考庶務大御

并抄新次朝臣

志北野一社尾節 以任祝 宣下

志小治月句廷未功口

中御外宣下
左下宣下庶務政基 右下宣下庶務政平

内下宣下庶務政宗

左下宣下庶務政基 右下宣下庶務政平

左下宣下庶務政基 右下宣下庶務政平

從從得奉事 同 高湯

從從得奉事 藤 廣亮

從從得奉事 從從下藤治亮

一 自藤原氏下下如之同治等御功僅之

高信之抄平公御達也東北野人信子理達也

如之則之等其業不品作之

而二年二月廿日名之十田力為的東北野信子

法之之有也之知事流格伴之也

而之公如也也也之同今之也也也也

送明二年... 同四年... 信同折也

廿三...

一... 二... 三... 四... 五... 六... 七... 八... 九... 十...

58
59

此... 上... 所... 礼... 心... 事... 升... 於... 上... 爲... 一... 爲... 二... 爲... 三... 爲... 四... 爲... 五... 爲... 六... 爲... 七... 爲... 八... 爲... 九... 爲... 十... 爲...

十... 八... 日... 可... 以... 去... 修...

...

三十九日

太平 井上 梅本庄子 北三尾

空江 美田 目安 楠原 三井

徳森 法隆寺 今多り 口在巻

三十三日

大(寺) 日下町 揚子

三十三日

酒田 老山七草 豊田 花梨 助成

三十三日

一 若者有老之字 長徳寺 徳寺 徳寺

一 若者有老之字 長徳寺 徳寺 徳寺

一 若者有老之字 長徳寺 徳寺 徳寺

一 若者有老之字 長徳寺 徳寺 徳寺

一 若者有老之字 長徳寺 徳寺 徳寺

一 若者有老之字 長徳寺 徳寺 徳寺

一 若者有老之字 長徳寺 徳寺 徳寺

一 若者有老之字 長徳寺 徳寺 徳寺

一 若者有老之字 長徳寺 徳寺 徳寺

一 若者有老之字 長徳寺 徳寺 徳寺

一 若者有老之字 長徳寺 徳寺 徳寺

一 若者有老之字 長徳寺 徳寺 徳寺

廿四方

一 海島三島等如也其昔之事

一 日昔所事廿九日為向何人

一 戶如之也作也

一 檢取所事廿九日為向何人

一 事所事廿九日為向何人

一 事所事廿九日為向何人

廿五方

一 檢取所事廿九日為向何人

廿六方

一 檢取所事廿九日為向何人

一 檢取所事廿九日為向何人

一 檢取所事廿九日為向何人

一 檢取所事廿九日為向何人

廿七方

一 檢取所事廿九日為向何人

一 檢取所事廿九日為向何人

一 檢取所事廿九日為向何人

58

61

廿七方

檢取所事

如左

一 此字自印本字全出

一 此字新印本

一 此字在右

一 此字在左

如

一 此字在右

一 此字在左

一 此字在右

如左

如左

如左

58
62

Handwritten cursive text at the top right of the page.

島一島一区河一北平一島新
徳政

Westliche Dornen

Handwritten cursive text in the middle right section.

Handwritten cursive text in the middle section.

Handwritten characters at the top of the middle section.

油煎子ねんきん...
Handwritten text in the middle left section.

Handwritten characters in the middle left section.

Handwritten text in the bottom middle section.

Handwritten cursive text at the bottom left of the page.

Handwritten text at the top right corner, possibly a date or reference number.

Handwritten text line 1, right page.

Handwritten text line 2, right page.

Handwritten text line 3, right page.

Handwritten text line 4, right page.

Handwritten text line 5, right page.

Handwritten text line 6, right page.

Handwritten text line 7, right page.

Handwritten text line 8, right page.

Handwritten text line 9, right page.

Handwritten text line 10, right page.

Handwritten text line 11, right page.

Handwritten text line 12, right page.

Handwritten text line 13, right page.

Handwritten text line 14, right page.

Handwritten text line 15, right page.

58
64

Handwritten text at the top left, possibly a name or title.

Handwritten text below the top left, possibly a date or reference.

Handwritten text line 1, left page.

Handwritten text line 2, left page.

Handwritten text line 3, left page.

Handwritten text at the bottom left, possibly a signature or note.